

ボランティアバスケット



55号 平成28年1月

要約筆記ボランティア入門講座

聴覚障害のある人のコミュニケーションの一つに"要約筆記"があることをご存知ですか? "要約筆記"とは、話を要約し文字で書いて相手に伝える方法で、聴覚障害のある人にとって大切な情報伝達の手段の一つです。

書いて伝えるコミュニケーションのお手伝いをしてみませんか?

	-11 Vol.7.			
	× ×	日時	内容	講師
N. C.	1	1月28日(木) 10:00~12:00	*聴覚障害とは*要約筆記とは*実際に書いてみましょう	NPO 法人 広島市要約筆記サークル おりづる 安佐南支部
	2	2月 4日(木) 10:00~12:00	* ノートテイクとは * (実技) ノートテイク	広島市中途失聴・難聴者協会
	3	2月18日(木) 10:00~12:00	*(実技)要約筆記*ボランティア活動を始めてみませんか♪*交流会	受講者募集中 /

会 場:安佐南区総合福祉センター 5階ボランティア研修室

(広島市安佐南区中須一丁目38番13号)

対 象:講座終了後、主に安佐南区で要約筆記活動を考えている人

参加費:300円(資料代として)

定 員:20名

問合せ・申込み先:広島市安佐南区社会福祉協議会 ☎831-5011

主 催:社会福祉法人広島市安佐南区社会福祉協議会

協 カ:NPO 法人広島市要約筆記サークルおりづる安佐南支部

広島市中途失聴・難聴者協会

☆問合せ・申込み先☆

『氏名、住所、電話番号、年代(~代)』を下記までご連絡ください。

広島市安佐南区社会福祉協議会安佐南区ボランティアセンター

〒731-0194

▶ 広島市安佐南区中須一丁目38番13号

TEL: 831-5011 FAX: 831-5013

E-Mail: asami@shakyohiroshima-city.or.jp

※E-Mailにてのお申し込みの場合は、件名に「要約筆記ボランティア入門講座」と入れてください。



Eden. Wook 20

安佐南区復興連携センタ

あさみなみ災害ボランティア写真展 &



ボランティア"ありがとうミーティング"開催します!

~安佐南区に集まった(や)(さ)(1)(さ)の記録~

平成26年8月の土砂災害復日支援のために開設された「安佐南区災害ボランティアセンター」。当時述べ3万人近いボランティアさんが集い、日々運営に思考錯誤を繰り返しました。センターやサテライト運営の際にはボランティアさん、地域役員さん、企業さん、近隣住民のみなさんなどたくさんの方々に支えていただきました。この経験やみなさんの活躍を広く知っていただき、今後の地域防災に活かしてもらいたい。そんな気持ちから私たちはこの写真展を企画しました。この災害を忘れないためにも振り返り、話し合うきっかけになればと願っています。

併せて、安佐南区復興連携センターの活動や今後の方針などの報告会を行います。また、あの時この場所で出会ったたくさんの方々と当時を振り返って、お茶を飲みながらゆっくり語り合いませんか?題して「ボランティア "ありがとう" ミーティング」ぜひご参加ください。(^^)/

日 時:平成28年3月5日(土)10:00~17:00 3月6日(日)10:00~15:00

会場:安佐南区総合福祉センター 6階

お問い合わせ:安佐南区復興連携センター ☎080-2889-9215

主催:広島市安佐南区社会福祉協議会 安佐南区復興連携センター





公式 Facebook https://www.facebook.com/asaminami.genki/(随時更新中)

集まってホッと一息♥

イベント用カラービブス貸し出します!

◎「語り合いサロン」開催中!

8.20 豪雨災害で被災された方を対象に「語り合いサロン」を開催しています。日ごろの生活や今の気持ちなどざっくばらんにお話をする座談会のようなサロンです。

保健師や行政相談員など参加していますので、 相談事なども OK!お申し込みは不要です。 お気軽に佐東公民館へお越しください!

次回は・・・

日時:3月10日(木)

13:00~15:00

場所:佐東公民館

第3研修室

お問合わせ:安佐南保健センター

全082-831-4942月



安佐南区社会福祉協議会では、地域での避難制練や防災 活動などで役割分担やグループ分けに役立つカラービブス の貸し出しを無料で行っております。

色 : 黄色、赤色、紺色の3色

数量: 各色50着ずつ

仕様: A4 サイズの紙を差し込めます。 役割などを書いた

紙などを入れて使うと便利です

<注意点>

*貸出しは、安佐南区内の学(地)区社協に所属する 団体に限ります

*貸出希望の団体の方はお電話で在庫を確認ください
借受の際に福祉機材等借受申請書を提出ください

*貸出に際しましては、区社協まで直接お越しいただき、 受取り、返却をお願いします

◎『健康睡眠講座』参加者募集中!

豪雨災害から1年以上経過しますが、今なおたくさんの方から睡眠に関する悩みをお聞きします。「なんだかよく眠れない」「途中で目が覚める」「毎日3~4時間しか眠れない」など、毎日の睡眠に

お悩みの方を対象に「健康睡眠講座」が開催されます。

「快眠」のポイントを聞いて、質の良い睡眠をとるコツを学んでみませんか?





日 時:平成28年2月22日(月)

10:30~12:00

講師:広島国際大学・心理学部

教授 田中 秀樹 氏

場 所:安佐南区総合福祉センター 6F大会議室

定 員: 先着100名 (要予約)

お問い合わせ・お申し込み

広島市安佐南保健センター ☎082-831-4944



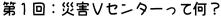
ポランティアフィー/LIN in あさみをひひ2015 ~自分の身を守ろう! 防(減)災編~

平成 27 年 12 月 5,12,19 日に、ヤングボランティアスクール「ボランティアフィールド in あさみなみ 2015」を開催し、高校生 7 名、大学生 9 名、大学院生 2 名の 18 名が受講しました。

1回目では、「災害ボランティアセンターとは何か」を知り、災害ボランティア活動するにあたって知っておきたい心構えや気を付けたいことなどを学びました。

2 回目には、安佐南消防団せせらぎ女性消防隊の土砂災害の発災時の活動報告を聴き、また、普段の消防隊の活動にも触れ、日頃の地域の防災意識向上がいかに大切なのかということに気付かされました。その後、実際にダンボールベットを組み立てて、視覚障害体験、高齢者疑似体験、車椅子体験を併せて行う事で、援助が必要な方への関わり方を考えました。

3回目には、同世代の大学生から、実際に災害ボランティア活動を行った当時の話を聴いたことで、それぞれが自分のこととして考えるきっかけとなりました。この話を参考にして非常用持出袋作りを行い、それぞれの思いが詰まった持出袋が出来ました。どのような思いで持ち出す物を選んだのかを発表しあうことで、思いを共有したりいろいろな考え方があることに気付き、他にもこんな物があると良い等の意見も活発に出ました。これをきっかけにして自分にできることを考え行動する第一歩となれば幸いです。





なぜ社協が災害ボランティア センターを開設するの?



災害ボランティアセンターでの 送りだしの様子を説明

非常用持出领



新聞紙でお皿作り&非常食試食 おいしい♡ の声がたくさんありました

第2回:災害時の活動を知ろう

心も温かくなるね

ダンボールベットが あると暖かいね!

安佐南消防署せせらぎ女性消防隊のみなさん

第3回:ボランティア始めてみませんか

ダンボールベット作り体験&

視覚障害・高齢者疑似体験・車椅子体験

案外、身近にあるもの が役に立つんだね~!

被災者の声に真剣に取組んだ様子 が伝わりました (^o^)





私の非常用持出袋を作ろう!